実践記録

「志津里山自然学校」プログラム⑥
「どんぐりを植えよう・閉校式」

実施日	活動場所	参加者26名	講師	スタッフ26名
2026.2.28 10:00～12:30	馬場町奥村但馬守館跡周辺の山林	新期生16名 運営委員の子ども10名	井阪尚司先生	運営委員名(OG・OB9名 ボラ会8名 他3名) まち協2名 市4名(井阪様含む)

○今回のプログラムリーダー :2期生・3期生

○運営委員集合 ➡ 打合せ 9:15　　※急遽、6年生が班リーダーを引き受けてくれる。

○植樹用具の準備(軽トラに乗せ植樹場所へ) 9:25 ※後の植樹活動がスムーズに進む

○新期生集合・受付(1・3期生) 9:40


①

あいさつ・活動説明等　10:00～10:10

■進行・・・プログラムリーダー

①安孫子様の挨拶

②今日の予定説明・諸注意(プログラムリーダー) 【写真①】

○班ごとに植樹場所へ移動 10:10


②

マイツリーの植樹　10:15～10:35

■進行・・・プログラムリーダー

事前準備 ○数日前に我孫子様とボラ会で植樹場所の除草と土の掘り起こし

○当日の朝は各班の植樹場所に竹を差し込み班名を表示

※この事前準備によって植樹活動がスムーズにかつ効率よく進められた

①我孫子様から植樹方法の説明

②植樹開始 【写真②】 ※各班のOB・OGの子どもたちが活躍

用具等配布→穴掘り→苗木の植樹→プレートを作成し支柱竹へ取付

③用具返却→広場へ移動→ヘルメット等返却 10:35


③

椎茸菌の打ち込みとジャガイモの種芋植え・ドングリ植え　10:45～11:30

○活動の流れ 1・3班・・・前半:ジャガイモの種芋植えとどんぐり植え➡ 後半:椎茸菌の打ち込み

2・4班・・・前半:椎茸菌の打ち込み➡ 後半:ジャガイモの種芋植えとどんぐり植え

○準備 ・ジャガイモの種芋用意(2期生) 畝づくり(奥村会長)

・椎茸菌打ち込み用穴あけ(ボラ会 安孫子様 北川様)

・ドングリ植え準備(2期生・安孫子様)

○説明 ・ジャガイモの種芋植え(2期生)・・・種芋の置き方や土のかぶせ方について

・椎茸菌の打ち込み(我孫子様)・・・種駒の説明後ほだ木を各家族に1本配布

・ドングリ植え(我孫子様)・・・準備したサンプル(苗箱にドングリを配置)を見せながら

ジャガイモの種芋植え【写真③】 どんぐり植え【写真④】 椎茸菌打込み【写真⑤】


④

○感想例

・どんんぐりは頭から芽や根が出てくることが心に残った。
・椎茸のきんを打っているところが楽しかったです。
・椎茸菌をこのように準備して約2年ほどかかることを初めて知れた。
・ジャガイモをそのまま植えることを初めて知った。
・椎茸はこんな風にして育てることを初めて知った。
・この年齢になってジャガイモを植える機会などなく、驚きばかりで楽しく子どもにかえって楽しめました。


⑤

実践記録

生物多様性のまとめ　11:30～11:50

■講師・・・井阪尚司先生

①井阪先生の話　資料「生きものはつながっている」【学習教材NO3】【写真⑥】

内容・・・生きものが豊かな自然は私たちのくらしにたくさんの「めぐみ」を与えてくれる

②生きものがすみやすくするために出来ることを家族で考える

ワークシートを各家族に配布し親子で考えてもらう

③各家族から発表　【写真⑦】

ワークシートに記入したことを基に子どもや保護者が発表



⑥


⑦

本日と1年間の振返り　11:50～12:00

本日の振返りと1年間の振返りをアンケート用紙へ記入する

※1年間の振返り 【写真⑧】

①志津里山自然学校に参加して、自分が成長したなと思うことや変わったなと思うことは何ですか。

②志津里山自然学校の体験や学びの中で、これからの生活で活かせそうなことは何ですか。


⑧

閉校式　12:00～12:30

①修了証・皆勤賞の授与 【写真⑨】

新期生に修了証と皆勤賞(ルーペ)を授与　※OB・OGには感謝の品としてグルーガンを渡す

②校長先生の話

○連絡・写真撮影・・・1期生より次年度スタッフ募集の説明　最終運営委員会の案内(3/28)

本日のプログラムの振返り（感想例）


⑨

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・木を植えることやジャガイモ植えが楽しかったです。

・木の丸太に穴をあけて椎茸菌を植えたことが楽しかった。

・焚火を囲んで学び自然についてみんなで考えたことが心に残りました。

質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・ドングリが育つ確率が3万5千分の10ということを初めて知った。

・菌を植えたら椎茸が出来るんだなと新しいことを発見した。

・椎茸が食べられるようになるまでに最低2年はかかることを初めて知りました。

質問3　その他　思ったことなどは？

・最後の志津里山自然学校だから来て良かったなと思いました。

・改めて自然と向き合い気づかせてもらったこと、大人になると忘れていたことを感じさせてもらいました。

・まだまだ知らないことがたくさんあっておもしろいなと思いました。



運営委員等の振返り　12:40～13:00

・とても積極的に発言して楽しく参加できていた。妻はリーダーをやらせていただき充実していたようです。

・プログラムの全体リーダーをしたおかげで、研修会で学んだドングリの発芽率を伝えられてよかった。

・参加者の皆さんが主体的に取り組んでくれたので良かった。

・盛りだくさんの行事だったが皆の協力で上手くできた。OBの方々に運営を任せられるようになった。

・1・2年前の親がリーダーになってプログラムを進めている姿を見て、育ってきていることを実感しました。

・OBさんらの進行や小学生らがリーダーになっている様子は、うまく人を育てておられるなと思いました。

準備の裏方を楽しんでおられる団体さんの良い居場所になっていることが、まちづくりにつながっている。



■本実践の評価は別紙参照

別紙　令和7年度「志津里山自然学校」プログラム⑥の評価